平成 19 年 7 月 2 日

各　　位

社　　名：　株 式 会 社 ア ー ク
代 表 者 名：　代表取締役社長　打矢　栄二
（コード番号：　7873　東証第一部・JASDAQ）
問い合せ先：　常務取締役　　土生田　充功
TEL：　06（6202）3380

当社子会社の「アルファホールディングス株式会社」の設立に関するお知らせ

当社子会社であります株式会社グラフィックプロダクツは、コンピュータエンジニアリング株式会社との株式移転により共同持株会社「アルファホールディングス株式会社」を設立し、ジャスダック証券取引所に株式を上場しましたのでお知らせ致します。

尚、当社が保有するアルファホールディングス株式会社株式の状況等は以下のとおりです。

１．保 有 株 式 数	4,853,090 株（発行済株式総数 12,120,779 株の 40.0%）
２．議　決　権　数	48,530 個（総議決権数 116,591 個の 41.6%）
３．連 結 子 会 社 化	財務諸表等規則第 8 条第 4 項 2.イに該当するため、対象会社を当社の連結決算対象子会社と致します。
４．業績に与える影響	当社平成 20 年 3 月期連結業績に与える影響は軽微であります。

（添付）
・アルファホールディングス株式会社の開示資料

以　上

2007年7月2日

各　　位

会 社 名　アルファホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　西野　直之
（JASDAQ コード番号　６６３３ ）
問合せ先　広　報　室　長　天野　美穂
（TEL. ０３－５７９３－８８００）

「アルファホールディングス株式会社」の設立および業績予想・配当予想に関するお知らせ

株式会社グラフィックプロダクツおよびコンピュータエンジニアリング株式会社は、本日、株式移転により共同持株会社「アルファホールディングス株式会社」を設立し、ジャスダック証券取引所に株式を上場いたしましたので、下記の通りその概要をお知らせいたします。

記

１．アルファホールディングス株式会社の概要

(1)	商号	アルファホールディングス株式会社
(2)	英文名	Ａｌｐｈａ　Ｈｏｌｄｉｎｇｓ　ＩＮＣ.
(3)	新証券コード	６６３３
(4)	事業内容	金型製造用CAD/CAMシステム事業および金型製造事業を営む傘下子会社およびグループの経営管理並びにそれに附帯する業務
(5)	本店所在地	東京都渋谷区恵比寿一丁目19番19号
(6)	資本金の額	5億円
(7)	発行株式数	普通株式　12,120,779株
(8)	単元株制度採用の有無	有(単元株式数　100株)
(9)	事業年度の末日	12月31日
(10)	会計監査人	みすず監査法人および優成監査法人
(11)	株主名簿管理人	住友信託銀行株式会社
(12)	取締役および監査役氏名	

役職名	氏名	その他の役職
代表取締役会長	山口　修司	コンピュータエンジニアリング(株)　代表取締役社長
代表取締役社長	西野　直之	(株)グラフィックプロダクツ　代表取締役社長
取締役	塩田　聖一	コンピュータエンジニアリング(株)　専務取締役
取締役	寺崎　和彦	(株)グラフィックプロダクツ　取締役
取締役[非常勤]	九鬼　祐一郎	(株)アーク　常務取締役
監査役	山田　英雄	
監査役	佐藤　淳	(株)グラフィックプロダクツ　監査役
監査役[非常勤]	竺長　正	(株)アーク　常勤監査役

２．新会社設立(株式移転による経営統合)の目的

金型製造用CAD/CAMシステム業界は、大きな変革期にあります。

我々の顧客である金型メーカーは、金型ユーザーである製品メーカーおよび部品メーカーなどから、納期短縮、コスト低減、グローバルビジネス対応についてさらに高い目標達成を求められております。また金型メーカーに対し上記の要望を呈せざるを得ない大手製品および部品メーカー間の開発スピードや生産コストの競争は、地球規模で製造拠点の展開をしながら、デジタルデータを活用したより高度なコンカレントエンジニアリングを鋭く追及しつつあります。

このような市場環境の変化の下、私どもは金型用CAD/CAMシステムメーカーとして、得意技術だけのソリューションから、より間口の広いトータルソリューションサプライヤーとして、サービスを含めた問題解決全体手法の提供者になりたいと考えました。

この経営統合により、当社グループはデザイン･試作･金型設計･金型製造というモノづくりの各工程からの要望に対して、CAD/CAMシステムの側からワンストップ・ソリューションを提供してまいります。また既存の海外ネットワークを活かし金型メーカーのグローバルビジネス展開にも対応してまいります。さらに将来的には積極的なM&Aを実施、傑出したソリューションベンダーによるCAD/CAMシステムを中心とした各工程のネットワーク化を実現いたします。

当社グループはこの一連の取り組みを通じ、顧客満足を向上と企業価値の持続的な増大に努めてまいります。

３．2007年12月期業績予想について

(1) 連結業績予想(2007年1月1日～2007年12月31日)

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通　　期	４,３１６	１１０	１４１	△３５０

当社グループの主たる事業分野であるCAD/CAMシステム事業におきましては、バージョンアップ開発によるソフトウェア新版の普及およびオプション製品売上が堅調に推移すると見込んでおり、売上高43億16百万円、営業利益1億10百万円、経常利益1億41百万円と予想しております。また当期純利益につきましては、2007年6月30日の株式会社つくし金型製造の解散に伴う特別損失の計上4億8百万により、△3億50百万を見込んでおります。

(2) 個別業績予想(2007年7月2日～2007年12月31日)

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通　　期	１０６	６２	６２	６２

当社の売上高といたしましては、関係会社受取配当金および関係会社経営管理料1億6百万円を見込んでおります。また人件費等販売管理費を勘案し、営業利益62百万円、経常利益62百万円、当期純利益62百万円とそれぞれ予想しております。

４．2007年12月期配当予想について

(円)

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2007年12月期	—※	5	5

当社の利益配分につきましては、企業体質の強化と将来の事業展開のための内部留保の充実を図るとともに、安定した配当を行うことを基本方針としております。今期の財務状況、期間損益、配当性向等を総合的に勘案し、2007年12月期の期末配当金を、1株当たり5円と予定しております。

※ 株式会社グラフィックプロダクツは中間配当金として、2007年6月30日現在の株主に対して１株当たり5円を配当する予定であります。

以　上